



なみ き

埼玉県議会議員

無所属
県民会議
SAITAMA

並木まさとし



発行者
連絡先

埼玉県議会議員 並木正年
〒365-0038 鴻巣市本町 3-2-19-B
TEL 541-7777 / FAX 543-8000

日頃の活動は
ホームページで!

並木まさとし

検索

namikimasatoshi@soleil.ocn.ne.jp



オリンピックの開幕以降、無観客のはずなのに日を追うごとに新型コロナ陽性者数が急増しています。高齢者の約80%がワクチン接種済みのため重症者用病床使用率は抑えられていますが、外出や移動の多い若者の接種率が増えていないことが感染拡大の要因だと感じます。

埼玉県の65歳以上の方の接種率は1回接種済み85.9%、2回接種済み69.9%と人口が多い1都3県ではほぼ同水準です。しかし、全年齢を見ると全国の陽性者数の約8割を占める首都圏では2回接種済みの割合が埼玉県20%、東京都20%、神奈川県22%、千葉県21%と全国平均の23%よりやや低い実績となっています。

ワクチンは国が都道府県の人口で算定し、さらに各自治体の要求量や接種能力などに応じて分配されるため、首都圏や沖縄・大阪のように感染者数が多い地域でも重点的に配分されません。

昨年からの感染拡大傾向を検証し、陽性者数の多い都道府県に多く分配することが首都圏や地方への感染爆発を抑える重要な手段になると思います。



65歳以上のワクチン接種率(人数) 1都3県の実績

65歳以上	埼玉県	東京都	神奈川県	千葉県
人口	735万人	1,400万人	924万人	629万人
1回接種	85.90%	83.42%	85.15%	85.38%
2回接種	69.92%	71.94%	74.57%	70.43%
2回接種済み人数	1,353,700	2,245,941	1,718,737	1,199,099

全年齢のワクチン接種率(人数) 1都3県と鴻巣市の実績

全年齢	埼玉県	東京都	神奈川県	千葉県	鴻巣市
1回接種	29.16%	32.1%	30.23%	30.49%	33.1%
2回接種	19.96%	19.87%	21.54%	20.86%	19.6%
2回接種済み人数	1,475,215	2,748,810	1,983,762	1,318,316	20,429

*7月30日時点

「緊急事態宣言」と「まん延防止」って何が違うの？

	緊急事態宣言	まん延防止等重点措置
対象地域	都道府県単位(国が指定)	都道府県の区域(知事が指定)
発出の目安	ステージ4が目安	ステージ3を想定
期間	2年以内	6か月以内
時短営業等	時短・休業要請と命令が可	時短のみで休業要請はできない
命令違反の罰則	30万円以下の過料	20万円以下の過料
国会への報告	義務	法的拘束なし



3月25日に福島県Jヴィレッジを出発した聖火リレーは7月6日～8日に46番目の自治体として埼玉県に入りました。

最終日の8日は大観衆が待つ中で、鴻巣宿おおとり公園より地元の中学校に通う貝森公美さんがクラスメイトの応援を受けて元気に出発しました。

新型コロナの影響で様々なイベントが中止されていますが、一生に一度・・・の聖火リレーを一目見ようと多く

の市民が沿道に出てこられたことは、やはりオリンピックへの関心の高さがうかがえました。夜はさいたま新都心のセレブレーション会場で公道での聖火リレーが中止になった川口市とさいたま市のランナーによるトーチキスや聖火皿への点火など、改めてこれまで繋がれてきた聖火の意義を感じました。1都3県では無観客での開催が決定しましたが、金栗四三さんが1912年のストックホルムでのオリンピック（マラソン）に出場してから約100年。今回の五輪開催はオリンピックそのものの意義を再考する機会になることでしょう。

本町 道路改修と自転車道



鴻巣駅～国道17号までの区間（停車場線）で依頼していた箇所の舗装工事が完了しました。当初の予定は7月2日でしたが雨が続き思うように工事ができなかったことで舗装打ち換え工事とライン引きを2日間に分けておこないました。

議員の職を頂いてから12年目ですが、運転中に気付く事として、県道・市道共にタイヤの上に占用許可のマンホール（水道管・ガス管・電話線など）があり、マンホール周りの舗装の痛みや振動

を感じます。また、街灯のない暗い箇所や「止まれ」の球切れなどを確認し修繕依頼しています。車の立場では一瞬の出来事かも知れませんが、近隣にお住まいの方は夜間でもその音や振動に苦痛を感じている方も多く、これまで多くの要望を頂き修繕してきました。

県道は市道と比較して大型車の交通量も多いため、新規の場合は占用箇所をしっかりと把握することで、近隣の方の安心と工事費の削減を図りたいと思います。

*** 埼玉県の管理道路 約3,600 km ・ 鴻巣市の市道 約1,140 km**

郷地地区の歩道整備



課題であった郷地地区の歩道の整備が進んでいます。

工事完了後は笠原交差点から現在工事中の郷地橋まで歩道が確保されることになります。

全国的に通学や下校途中に子どもが死傷する事故が発生しているため、安全に通行できる歩道の整備は早急に進めなければなりません。

土地の買収には家族・兄弟など相続の課題、地権者の同意や多額の予算が必要で、思うように進んでいないのが現状です。道路・河川については小まめに県土事務所にも要望していますが、微に入り細を穿つ調査から毎年少しでも整備が進むよう努めてまいります。



昭和45年鴻巣市本町生まれ/鴻巣幼稚園/鴻巣東小学校/鴻巣中学校/埼玉栄高校(サッカー部)/亜細亜大学経済学部国際関係学科卒/セントラルワシントン大学AUAP課程修了/鴻巣幼稚園保護者会副会長/鴻巣東小PTA副会長/鴻巣市商工会青年部第31代部長/第8回このす花火大会代表/鴻巣市消防第2分団員(24年目)/鴻巣市議会議員2期/埼玉県議会議員2期目/会派無所属県民会議/総務県民生活委員/経済・雇用対策特別委員/家族:妻・長女・長男・愛犬レオ